



2025年4月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2025年3月3日

上場会社名 株式会社伊藤園 上場取引所 東
コード番号 2593 URL <https://www.itoen.co.jp>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 本庄 大介
問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 平田 篤 (TEL) 03-5371-7197
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無：有
決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2025年4月期第3四半期の連結業績（2024年5月1日～2025年1月31日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年4月期第3四半期	360,893	4.2	17,808	△18.2	18,255	△20.6	11,367	△20.2
2024年4月期第3四半期	346,251	5.4	21,758	37.1	22,981	39.1	14,243	39.8

(注1) 包括利益 2025年4月期第3四半期 11,878百万円 (△26.5%) 2024年4月期第3四半期 16,152百万円 (51.4%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年4月期第3四半期	94.76	94.57
2024年4月期第3四半期	116.09	115.85

(注2) 上記の1株当たり情報は普通株式に係る情報であり、第1種優先株式に係る1株当たり情報については、以下(参考)をご覧ください。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年4月期第3四半期	331,023	175,831	52.6
2024年4月期	353,892	183,216	51.3

(参考) 自己資本 2025年4月期第3四半期 174,121百万円 2024年4月期 181,483百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年4月期	—	21.00	—	21.00	42.00
2025年4月期	—	22.00	—	—	—
2025年4月期(予想)	—	—	—	22.00	44.00

(注1) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

(注2) 上記の配当の状況は普通株式に係る情報であり、第1種優先株式に係る配当の状況については、以下(参考)をご覧ください。

3. 2025年4月期の連結業績予想（2024年5月1日～2025年4月30日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	466,600	2.8	26,500	5.9	26,700	0.1	17,200	9.9	140.70

(注1) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

(注2) 上記の連結業績予想における1株当たり情報は普通株式に係る情報であり、第1種優先株式に係る1株当たり情報については、以下(参考)をご覧ください。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

(注) 詳細については、添付資料 8 ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 (四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細については、添付資料 8 ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 (会計方針の変更)」をご覧ください。

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2025年4月期3Q	88,212,380株	2024年4月期	89,212,380株
② 期末自己株式数	2025年4月期3Q	3,528,832株	2024年4月期	939,878株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2025年4月期3Q	87,028,372株	2024年4月期3Q	88,256,457株

(注) 上記の発行済株式数は普通株式に係る情報であり、第1種優先株式に係る発行済株式数については、以下 (参考) をご覧ください。

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

(参考)

(1) 第1種優先株式に係る1株当たり情報(累計)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年4月期第3四半期	100.74	100.54
2024年4月期第3四半期	122.10	121.86

(2) 第1種優先株式に係る配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年4月期	—	27.00	—	27.00	54.00
2025年4月期	—	28.00	—		
2025年4月期(予想)				28.00	56.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無: 無

(3) 第1種優先株式に係る連結業績予想の1株当たり情報

	1株当たり当期純利益
	円 銭
通期	152.70

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無: 無

(4) 第1種優先株式に係る発行済株式数

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

2025年4月期3Q 32,246,962株 2024年4月期 34,246,962株

② 期末自己株式数

2025年4月期3Q 1,393,350株 2024年4月期 2,943,655株

③ 期中平均株式数(四半期累計)

2025年4月期3Q 30,981,338株 2024年4月期3Q 32,736,618株

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	8
(会計方針の変更)	8
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	8
(セグメント情報等の注記)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における日本経済は、雇用・所得環境の改善やインバウンド需要の増加等により緩やかな回復が見られた一方、長期化する国際情勢の影響、原材料・エネルギー価格の高止まりや為替変動による景気への影響が懸念されるなど、依然として先行き不透明な状況が続いております。

このような状況の中、当社グループは経営理念であります「お客様第一主義」のもと、当社グループと関わるすべての方々をお客様と位置づけ、ご意見やご要望に真摯に向き合い、常にお客様の立場に立った対応を図りながら、一丸となって積極的な事業活動を行ってまいりました。

この結果、当第3四半期連結累計期間の当社グループの経営成績は、以下のとおりとなりました。

売上高	3,608億93百万円（前年同期比4.2%増）
営業利益	178億8百万円（前年同期比18.2%減）
経常利益	182億55百万円（前年同期比20.6%減）
親会社株主に帰属する四半期純利益	113億67百万円（前年同期比20.2%減）

セグメント別の業績は次のとおりであります。

<リーフ・ドリンク関連事業>

リーフ・ドリンク関連事業における当第3四半期連結累計期間の売上高は、主力の「お〜いお茶」ブランド製品を中心に堅調に推移しました。

当社では、1989年の発売以来、累計販売本数が450億本（500mlペットボトル換算）を突破するなど、多くの方にご支持をいただいている「お〜いお茶」ブランドのさらなる価値向上を図っています。

本年1月に、大切な人へエールを送る想いを込めた春限定の「お〜いお茶 緑茶」「同 ほうじ茶」「同 玄米茶」「さらさらとけるお〜いお茶 抹茶入り緑茶」桜エールパッケージを発売しました。当社は2015年から、毎年春を迎える時期に合わせて、季節限定の「お〜いお茶」桜パッケージを展開しており、日本各地の店頭に並ぶ「お〜いお茶」桜パッケージは、春の風情を感じていただけることから多くのお客様にご支持いただいています。

また、本シリーズの販売開始に合わせて「お〜いお茶」桜エールパッケージの売上金の一部を桜の植樹や保全活動に寄付する「お〜いお茶『わたしの街の未来の桜プロジェクト2025』」を実施しています。本製品を通じて全国各地に美しい桜の木々を広げ、50年、100年先の笑顔あふれる未来の街づくりに取り組んでまいります。これからも当社は、「桜」をデザインした季節限定パッケージの販売及び「お〜いお茶『わたしの街の未来の桜プロジェクト』」の実施を通じてブランドの強化に努め、日本人にとって最も身近な日本のお茶として愛される「お〜いお茶」を提供し続けてまいります。

また、昨年12月には全国農業協同組合連合会（JA全農）が推進する国内農業支援の取組みである「ニッポンエールプロジェクト」及び「国産牛乳応援プロジェクト」の一環で、JA全農と共同で開発した「ニッポンエールメロン&ミルク」を冬季限定で発売しました。国産牛乳の消費が落ち込む冬の到来にあたり、当社は日本の酪農家が抱える課題解決に貢献する「国産牛乳応援プロジェクト」に本年も参画し、国産牛乳の需要拡大に貢献するよう努めてまいります。このような共同開発製品の販売を通じて、日本の農業と消費者を結ぶ架け橋となり、国産農畜産物の認知と消費拡大に貢献してまいります。

この結果、リーフ・ドリンク関連事業の売上高は3,213億99百万円（前年同期比3.6%増）となり、営業利益は145億13百万円（前年同期比25.0%減）となりました。

<飲食関連事業>

タリーズコーヒージャパン(株)におきましては、ホリデーシーズンを彩る季節限定商品として、スイーツをモチーフにした「マスカルポーネティラミスラテ」や「&TEA 苺ミルクフィユロイヤルミルクティー」などを発売し、華やかな見た目とリッチな味わいが大変ご好評をいただきました。コーヒー豆に関しましては、当社グループのDistant Lands Trading Co.が所有するLa Minita農園にて共同開発し作り上げた「コスタリカ ラ ミニータ ウェットミル スイートウォッシュド」を発売し、タリーズでしか味わうことのできないコスタリカコーヒーをお届けしました。また、年末年始向けの商品として「黒蜜お濃い抹茶ラテ 一京都府産 宇治抹茶使用」「京都府産 宇治抹茶スコーン」を発売し、素材の豊かな風味と、お正月らしい和テイストが支持を得て、好調に推移しました。

出店に関しましても、12月にはインバウンド効果が見込める空港施設内に「福岡空港国際線ターミナル店」をオープンしたほか、『&TEA』『-SELECT-』業態を含む出店が順調に進み、2025年1月末の総店舗数は809店舗となっております。

この結果、飲食関連事業の売上高は329億63百万円（前年同期比9.6%増）となり、営業利益は30億36百万円（前年同期比14.6%増）となりました。

<その他>

売上高は65億29百万円（前年同期比10.8%増）となり、営業利益は5億75百万円（前年同期比131.3%増）となりました。

（2）財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の財政状態は次のとおりであります。

総資産は3,310億23百万円となり、前連結会計年度末と比べ228億68百万円減少いたしました。これは主に、「現金及び預金」が270億26百万円減少、「売掛金」が25億85百万円減少、流動資産の「その他」が44億71百万円増加、「建物及び構築物」が23億59百万円増加したことによるものです。

負債は1,551億91百万円となり、前連結会計年度末と比べ154億84百万円減少いたしました。これは主に、「買掛金」が68億95百万円減少、「未払法人税等」が25億61百万円減少、「賞与引当金」が23億12百万円減少、流動負債の「その他」が12億41百万円減少したことによるものです。

純資産は1,758億31百万円となり、前連結会計年度末と比べ73億84百万円減少いたしました。これは主に、「親会社株主に帰属する四半期純利益」により「利益剰余金」が113億67百万円増加、「剰余金の配当」により「利益剰余金」が54億83百万円減少、「自己株式の消却」により「資本剰余金」及び「自己株式」が76億96百万円それぞれ減少、「自己株式の取得」により「自己株式」が136億19百万円増加したことによるものです。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年4月期通期の連結業績予想につきましては、2024年6月3日に公表した予想から変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年4月30日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年1月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	109,313	82,287
受取手形	78	71
売掛金	62,352	59,767
商品及び製品	43,603	43,086
原材料及び貯蔵品	13,752	14,496
その他	14,868	19,339
貸倒引当金	△219	△346
流動資産合計	243,749	218,703
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	22,868	25,228
土地	23,154	23,324
リース資産(純額)	4,815	4,284
その他(純額)	23,197	23,797
有形固定資産合計	74,036	76,634
無形固定資産		
のれん	1,456	868
その他	5,654	5,799
無形固定資産合計	7,110	6,667
投資その他の資産		
その他	29,122	29,132
貸倒引当金	△127	△115
投資その他の資産合計	28,995	29,017
固定資産合計	110,142	112,319
資産合計	353,892	331,023
負債の部		
流動負債		
買掛金	31,616	24,721
短期借入金	14,442	29,707
リース債務	1,682	1,488
未払費用	31,667	30,859
未払法人税等	4,972	2,411
賞与引当金	4,606	2,293
その他	7,677	6,436
流動負債合計	96,665	97,917
固定負債		
社債	10,000	10,000
長期借入金	47,306	31,590
リース債務	2,572	2,233
退職給付に係る負債	7,511	7,412
その他	6,620	6,037
固定負債合計	74,010	57,274
負債合計	170,675	155,191

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年4月30日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年1月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	19,912	19,912
資本剰余金	18,554	10,840
利益剰余金	149,154	155,039
自己株式	△9,480	△15,174
株主資本合計	178,141	170,617
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,849	1,980
土地再評価差額金	△6,053	△6,053
為替換算調整勘定	7,046	7,085
退職給付に係る調整累計額	499	490
その他の包括利益累計額合計	3,342	3,504
新株予約権	104	82
非支配株主持分	1,627	1,628
純資産合計	183,216	175,831
負債純資産合計	353,892	331,023

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年5月1日 至 2024年1月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年5月1日 至 2025年1月31日)
売上高	346,251	360,893
売上原価	211,332	224,733
売上総利益	134,919	136,159
販売費及び一般管理費	113,160	118,350
営業利益	21,758	17,808
営業外収益		
受取利息	321	461
受取配当金	87	91
持分法による投資利益	123	106
為替差益	733	—
その他	485	469
営業外収益合計	1,751	1,128
営業外費用		
支払利息	355	385
為替差損	—	11
リース解約損	43	133
その他	129	151
営業外費用合計	528	681
経常利益	22,981	18,255
特別利益		
固定資産売却益	6	2
固定資産受贈益	3	4
投資有価証券売却益	86	21
特別利益合計	96	28
特別損失		
固定資産売却損	0	—
固定資産廃棄損	155	211
投資有価証券評価損	—	9
減損損失	707	189
退職給付制度改定損	80	—
その他	0	—
特別損失合計	943	410
税金等調整前四半期純利益	22,133	17,874
法人税等	7,608	6,219
四半期純利益	14,525	11,655
非支配株主に帰属する四半期純利益	282	287
親会社株主に帰属する四半期純利益	14,243	11,367

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年5月1日 至 2024年1月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年5月1日 至 2025年1月31日)
四半期純利益	14,525	11,655
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	237	200
為替換算調整勘定	1,624	93
退職給付に係る調整額	△122	△8
持分法適用会社に対する持分相当額	△112	△61
その他の包括利益合計	1,627	223
四半期包括利益	16,152	11,878
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	15,842	11,529
非支配株主に係る四半期包括利益	310	349

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項**(継続企業の前提に関する注記)**

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)**(自己株式の取得)**

当社は、2024年5月30日開催の取締役会決議に基づき、2024年6月4日から2024年6月13日の間に当社普通株式1,000,000株(取得価額36億64百万円)を取得しました。

また、2024年7月26日開催の取締役会決議に基づき、2024年7月29日に当社第1種優先株式500,000株(取得価額9億22百万円)を取得しました。

さらに、2024年11月28日開催の取締役会において、2024年12月3日から2025年3月31日の間に当社普通株式3,000,000株、取得価額の総額120億円を上限とした自己株式の取得を決議し、当第3四半期連結会計期間末までに当社普通株式2,622,700株(取得価額90億29百万円)を取得しました。

当該自己株式を取得した結果、単元未満株式の買取りによる増加も含め、当第3四半期連結累計期間において自己株式が136億19百万円増加しております。

(自己株式の消却)

当社は、2024年5月30日及び2024年7月26日開催の取締役会決議に基づき、2024年7月31日に当社普通株式1,000,000株、当社第1種優先株式2,000,000株の消却を行いました。この結果、当第3四半期連結累計期間において資本剰余金及び自己株式が76億96百万円それぞれ減少しております。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)**(税金費用の計算)**

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(会計方針の変更)**(「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」等の適用)**

「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」(企業会計基準第27号 2022年10月28日。以下「2022年改正会計基準」という。)等を第1四半期連結会計期間の期首から適用しております。

法人税等の計上区分(その他の包括利益に対する課税)に関する改正については、2022年改正会計基準第20-3項ただし書きに定める経過の取扱い及び「税効果会計に係る会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第28号 2022年10月28日。以下「2022年改正適用指針」という。)第65-2項(2)ただし書きに定める経過の取扱いに従っております。なお、当該会計方針の変更による四半期連結財務諸表への影響はありません。

また、連結会社間における子会社株式等の売却に伴い生じた売却損益を税務上繰り延べる場合の連結財務諸表における取扱いの見直しに関連する改正については、2022年改正適用指針を第1四半期連結会計期間の期首から適用しております。当該会計方針の変更は、遡及適用され、前年四半期及び前連結会計年度については遡及適用後の四半期連結財務諸表及び連結財務諸表となっております。なお、当該会計方針の変更による前年四半期の四半期連結財務諸表及び前連結会計年度の連結財務諸表への影響はありません。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費(のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。)及びのれんの償却額は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年5月1日 至 2024年1月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年5月1日 至 2025年1月31日)
減価償却費	6,364百万円	6,440百万円
のれんの償却額	809百万円	587百万円

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

前第3四半期連結累計期間(自 2023年5月1日 至 2024年1月31日)

(単位:百万円)

	報告セグメント				調整額	合計
	リーフ・ ドリンク 関連事業	飲食関連事業	その他	合計		
売上高						
(1) 外部顧客に対する 売上高	310,282	30,076	5,893	346,251	—	346,251
(2) セグメント間の内 部売上高又は振替 高	505	1	1,851	2,358	△2,358	—
計	310,788	30,077	7,744	348,610	△2,358	346,251
セグメント利益	19,347	2,648	248	22,244	△486	21,758

(注) 1 セグメント利益の調整額は、のれんの償却額△741百万円、セグメント間取引255百万円であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当第3四半期連結累計期間(自 2024年5月1日 至 2025年1月31日)

(単位:百万円)

	報告セグメント				調整額	合計
	リーフ・ ドリンク 関連事業	飲食関連事業	その他	合計		
売上高						
(1) 外部顧客に対する 売上高	321,399	32,963	6,529	360,893	—	360,893
(2) セグメント間の内 部売上高又は振替 高	872	4	1,928	2,804	△2,804	—
計	322,271	32,967	8,458	363,698	△2,804	360,893
セグメント利益	14,513	3,036	575	18,125	△316	17,808

(注) 1 セグメント利益の調整額は、のれんの償却額△579百万円、セグメント間取引263百万円であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。